

## 2年1組 授業実践報告

教科：算数科 単元：かけ算（2）

授業のねらい：同じ数のまとまりに着目して、L字型に並んだものの数を、かけ算を使って求めることができるようにする。

活動の様子：

式は同じだけど、図の囲み方が違うよ。



この考えは、私の考えと式が同じだね。

この図の囲み方ならば、  
 $5 \times 3 = 15$   
 $2 \times 2 = 4$   
 $15 + 4 = 19$   
になるのではないかな。

【自分と友達の考えを見比べる児童の様子】

私は、  
 $5 \times 5 = 25$   
 $2 \times 3 = 6$   
 $25 - 6 = 19$   
という式を立てました。



全体からいらぬ部分を引いたんだね。「算数はかせ（は）やい・かんたん・せいかく）」で言うと、せの考え方になると思うな。

【全体の場で自分の考えを発表する児童の様子】

児童の振り返りより：

自分の考えに自信がなかったけど、友達が褒めてくれてうれしかった。グループで話し合っ、自分では考えられなかった解き方を知ったよ。



自分の考えた式が間違っていたけど、みんなが正しい式と一緒に考えてくれた。次は、一人でも正しい式を立てられるように頑張りたい。

授業を終えて：グループでの対話を通して、自分の考えを友達から称賛してもらったことで、自信をもって全体の場で発表する児童もいれば、友達の考えから自分の考えにはない良さを見付けて感心する児童の姿が見られた。友達と意見を交わすことにより、自分の考え方に固執することなく、それぞれの考え方の良さに目を向けることができた児童が多かった。今後も、対話の時間を十分に設け、「仲間とつながる」ことで学びを深められるような授業を行っていきたい。